

LATIN AMERICAN WOMEN WRITERS

ラテンアメリカの 女性作家

ヨーロッパの2倍の広さを持つラテンアメリカ。植民地支配から独立へ、そして独立後は独自の発展を遂げたラテンアメリカ諸国の文化・文学表現は豊かで多様性に富んでいます。

本コレクションは、17世紀の植民地時代から現代にかけて、ラテンアメリカの女性が残した文学作品・回想録・随筆10万ページ分を、原語でご提供する電子コレクションです。

家族、経済的困窮と植民地支配、アイデンティティ、さらには民間伝承、食物、貧困、奴隷制度廃止論、人種など、女性の視点を通して、ラテンアメリカの多様性と発展を辿る手段を提供します。

ご契約形態

- ・ 恒久アクセスライセンス(買い切り)でご提供します(IPアドレス認証方式・同時アクセス無制限)。ご購入時とその後1年毎にサービス維持料金が必要です。
- ・ 個別にお見積り申し上げますので、最寄りの営業部/所までお問い合わせください。

文学作品はイベロアメリカ諸国の 社会・文化的な発展を知るための格好の資料です。



収録タイトルリストは下記サイトのDownload BIBLIOGRAPHYよりご覧いただけます。
<https://alexanderstreet.com/products/latin-american-women-writers>

17世紀

- 聖ヒエロニムス修道会の修道女でメキシコ人の Sor Juana Inés de la Cruz。多数の劇作品、詩など、瞑想的な作品をのこしました。

18-19世紀

女性達が宗教的な文脈から離れて書くことができるようになるまでの道程を辿ることができます。
厳しい階級社会におかれた彼女達の作品は、最初はペンネームや匿名で発表されていましたが、次第に実名で自らの立位置を綴ることができるようになりました。

収録作家例

- Clorinda Matto de Turner (ペルー)
- Juana M. Gorriti (アルゼンチン)
- Gertrudis Gomez de Avellaneda (キューバ)
- Delmira Agustini (アルゼンチン)
- Julia Lopes Almeida (ブラジル)

20世紀初頭

多くの重要作家の作品が含まれます。

収録作家例

- Rachel de Queiroz (ブラジル)
- Juana de Ibarbourou (ウルグアイ)
- Claudia Lars (エルサルバドル)
- Sarah Bollo (ウルグアイ)

20世紀後半

フェミニズムの傾向が強まり、より広い政治的な流れの中で独裁、検閲、亡命などのテーマに焦点があてられるようになります。

収録作家例

- Ida Gramko (ベネズエラ)
- Isidora Aguirre (チリ)
- Lyra Luft (ブラジル)
- Claribel Alegria (ニカラグア)

収録コンテンツの25%以上がフェミニズムの女性たちによって書かれたものです。パンフレット、小冊子、小規模な定期刊物物から大規模なフェミニズムの新聞まで、この種の資料としては最大級の規模を誇ります。

収録作家例

- Clorinda Matto de Turner (ペルー)
- Nisia Floresta, Bertha Lutz (ブラジル)
- Luisa Capetillo (プエルトリコ)

本コレクションは文学研究データベースの決定版、ProQuest One Literatureの一部としても提供されています。

